

義務ぎむと孝行こうこう — 世法せほうと仏法ぶつぽうの基本的な違いちが — (二版)

世法せほうの立場たちばで言ういならば
権利けんりに対してたい義務ぎむがある
律りつ

義務ぎむの不履行ふりこう罰ばつあらん
我慢がまんも時ときには必要ひつようなれど
権利けんりの主張しゅちようは怠おこたらず
法律人ほうりつひとの志向しこうに拠よらん

仏法ぶつぽう学まなびて説とくならば
受うけし四恩しおんに孝行こうこうすべし
戒かい
父母ふぼ・衆生しゅじよう・国王こくおう・三宝さんぼう

孝行こうこう励はげむに徳とくを見るみ
利他りたを行ぎようずる報恩ほうおんなれば
自利じりに慎つつしむまことあり
道理どうりに適かなうは大人だいにんならん